



令和7年度入学者選抜

大学院看護学研究科

学 生 募 集 要 項

共同看護学専攻

(博士課程)

日本赤十字北海道看護大学

Japanese Red Cross Hokkaido College of Nursing

目 次

1. 5大学による「共同看護学専攻」とは	1 ページ
2. 教育理念、大学院の目的、教育目標と3つの方針	1 ページ
3. 募集人員	3 ページ
4. 修業年限	3 ページ
5. 試験区分	3 ページ
6. 出願資格	3 ページ
7. 出願手続き	4 ページ
8. 入学検定料の納入	5 ページ
9. 選抜方法	5 ページ
10. 試験日時及び試験科目	5 ページ
11. 試験場	6 ページ
12. 合格者発表	6 ページ
13. 入学手続き	6 ページ
14. 授業料等納付金	7 ページ
15. 研究指導教員の研究内容及び連絡先	8 ページ
16. 個別の入学資格審査	9 ページ
17. 受験上の配慮について	9 ページ
18. 出願書類の送付先及び問い合わせ先	9 ページ

1. 5大学による「共同看護学専攻」とは

学校法人日本赤十字学園は、運営する6つの看護大学のうち日本赤十字北海道看護大学、日本赤十字秋田看護大学、日本赤十字豊田看護大学、日本赤十字広島看護大学、日本赤十字九州国際看護大学の5大学を構成大学とした博士課程「共同看護学専攻」を設置し、5大学は共同で後期3年課程のみの博士課程、共同教育課程「共同看護学専攻」を編成しています。

共同教育課程「共同看護学専攻」には、以下のような特徴があります。

- ①学位は、共同教育課程を構成する5大学の連名により、授与されます。
- ②学生は、主指導教員が在籍する大学に学籍を置くことになります。
- ③学生は、全構成大学の施設等を利用することができます。
- ④学生は、学籍を置く大学以外の構成大学の副指導教員からも、研究指導が受けられます。
- ⑤メディアを利用した遠隔授業により、各構成大学で開講する講義を、学籍を置く大学から受講することができます。

2. 教育理念、大学院の目的、教育目標と3つの方針

【教育理念】

本学は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術を中心として、広く知識を授け、深く専門の学術を教授、研究するとともに、知性、道徳及び応用的能力を養い、もって国内外で活躍できる実践力をもった看護専門職の育成及び看護学の発展に寄与する。

【大学院の目的】

本大学院は、建学の精神である赤十字の理想とする人道的任務の達成を図るため、看護に関する学術の中心として、広く看護の実践と教育・研究に関する理論と専門技術を教授研究し、深い学識及び卓越した感性と人間性を備えた高度な看護専門職の育成を図り、看護学の発展とともに世界の人々の健康と福祉の向上と豊かな生活の創造に寄与することを目的とする。

【教育目標】

共同看護学専攻では、次のような能力を養うことを目標とします。

1. 研究者として、自立して研究活動を行うために必要な高度の研究能力を養う。
2. 知的な教養と柔軟性、先見性を兼ね備え、質の高い看護学の教育を行うための教育開発能力、教育能力、課題解決能力を養う。
3. 臨床看護実践や教育の場において、リーダーとして活動するための俯瞰力と指導・調整力を養う。
4. 国内外の保健・医療・福祉の分野で広く活躍できる能力を養う。

【学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）】

修了要件となる単位を修得するとともに、博士論文の審査及び最終試験に合格し、次の条件を満たすものに博士(看護学)の学位を授与します。

1. 看護学の専門性を探求し、学際的な視野から独創的な学術研究を自立して推進する能力を有している。
2. 研究成果を発信し、社会に還元する能力を有している。
3. 看護教育・研究・実践において、指導的立場を担い、看護学の発展に寄与できる能力を有している。

上記1～3について、以下の方法で判定する。

- ①学位論文審査基準に基づき判定する。 ②最終試験で判定する。

【教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)】

共同看護学専攻の設置の趣旨及び教育目標を達成するため、科目区分を設け必要な授業科目を配置するとともに、当該科目区分ごとに履修要件単位数を定め、体系的なコースワークによる教育課程を編成しています。

1. 看護学を導く理論を探求するとともに、高度な実践知を基盤とした理論を構築するための方法および研究方法を学修し、博士学位論文の作成に結びつけるために共通科目をおく。
2. 看護における知識や技術の検証、新たな理論や方法論の創設等、より高度な研究能力を身につけ、広範な健康問題や看護課題について実践的な研究を行うために専門科目をおく。
3. 自らの研究テーマに関わる事例や先行研究を分析し、課題解決のための理論と方法論、技法について実証的に研究する手法を探究するために演習をおく。
4. 博士学位論文作成に向け、専門領域の垣根を越え異なる専門性の観点から、実現可能な研究に向けての方向性を明確化するために合同研究ゼミナールをおく。
5. 保健・医療・福祉の場で科学的視点を持ち教育・研究能力が発揮できる高度専門職業人に必要な研究能力の修得を目指すため特別研究をおく。

【学生の受け入れ方針(アドミッション・ポリシー)】

共同看護学専攻では、赤十字の理念である「人道(humanity)」のもとに、学際的な視野から独創的な学術研究により看護学の発展に寄与できる能力を備えた人材の育成を目指します。次のような資質と能力、意欲をもった人材を幅広く求めています。

1. 赤十字の「人道(humanity)」の理念に共感し、高い倫理性を備え、多職種と協働しながら、看護を発展させる意欲のある人
2. 修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力を有し、保健・医療・福祉の専門知識を持つ人
3. 独創的な研究に取り組むための基礎的な力を有している人
4. 研究を遂行するための基礎的な英語の読解力を有する人

上記1～4について、以下の方法で入学試験にて判定する。

- ①面接で評価する。 ②専門科目試験、面接で評価する。
③修士論文を踏まえ、面接で評価する。 ④外国語（英語）試験で評価する。

※各大学の学生募集要項にあわせて変更する場合があります。

3. 募集人員

共同看護学専攻（博士課程）：2名

4. 修業年限

標準年限：3年

長期履修制度：4年（長期履修制度希望者は、入学後に申請）

5. 試験区分

	一般入学試験（Ⅰ期）	一般入学試験（Ⅱ期）
出願期間	令和6年8月19日（月） ～令和6年8月30日（金）	令和6年12月2日（月） ～令和6年12月20日（金）
試験日	令和6年9月14日（土）	令和7年1月11日（土）
合格発表	令和6年9月20日（金） 午後3時	令和7年1月17日（金） 午後3時

※出願は、締切当日の消印有効。

※一般入学試験（Ⅱ期）終了後、募集人員に達しなかった場合は、追加募集を行う場合があります。追加募集を行う場合は、試験日程等の詳細をホームページにてお知らせします。

※出願を希望する者は、あらかじめ志望する研究指導教員と必ず面談し、今後の研究活動について相談してください。電話・E-mailでの相談も可能です。なお、研究指導教員の研究内容及び連絡先は、8ページに掲載されています。

6. 出願資格

本大学院の共同看護学専攻（博士課程）に出願することのできる者は、本学が定める次の各号の入学資格のいずれかに該当するものとします。

- 1) 修士の学位を有する者（令和7年3月末日までに取得見込みの者）
- 2) 専門職学位を有する者（令和7年3月末日までに取得見込みの者）
- 3) 外国において修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和7年3月末日までに授与される見込みの者）
- 4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和7年3月末日までに授与される見込みの者）
- 5) 我が国において、外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し、修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者（令和7年3月末日までに授与される見込みの者）
- 6) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和51年法律第72号）第1条第2項に規定する1972年12月11日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学（以下「国際連合大学」という。）の課程を修了し、修士の学位に相当する学位を授与された者（令和7年3月末日までに授与される見込みの者）

- 7) 外国の学校、第5号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準第16条の2に規定する試験及び審査に相当するものに合格し、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者（令和7年3月末日までに認められる見込みの者）
- 8) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第118号）
- 9) 5大学で構成する共同看護学専攻連絡協議会において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達したもの（令和7年3月末日までに24歳に達する者）
- ※上記9)により出願しようとする者は、事前に個別の入学資格審査（9ページを参照）が必要となりますので、入試課に確認のうえ個別の入学資格審査の申請を行ってください。

7. 出願手続き

下記書類等を取りまとめ、本学所定の封筒を用いて、入試課宛に「速達簡易書留」で郵送してください。なお、出願書類に不備のある場合は受理しません。また、受理された出願書類は内容の変更を認めず、いかなる場合も返却しません。

提出書類等		摘 要
1)	入学志願票・履歴書	本学所定の用紙を使用してください。 写真2枚（出願日前3ヵ月以内に撮影した上半身、正面、脱帽のもの、縦4cm×横3cm）を入学志願票および写真票に貼付してください。
2)	受験票・写真票・入学検定料納入票	
3)	受験票返信用切手	受験票返信用として郵便切手344円分を同封してください。 受験票は入学志願票に記載されている現住所（又は書類送付先住所）に速達郵便で送付します。
4)	志望理由書	本学所定の用紙を使用してください。
5)	修了および成績に関する証明書	大学院修士課程（または博士前期課程）修了証明書又は修了見込証明書および成績証明書。 証明書は、発行者が厳封したものとします。
6)	免許証、資格証明書の写し	看護師、保健師および助産師の免許資格を有する者はその免許証の写し。
7)	学位論文等	投稿した修士論文の別刷り（コピー可）、または修士論文の要旨および本文（コピー可）

外国人出願者は、以下の書類を併せて提出してください。

- ①当該駐在外国公館、又はこれに準ずる機関の推薦書および住民票の写し（在留資格及び在留期間を明示した、市町村長が発行したもの）ならびに日本語能力試験N1合格証明書（検定実施機関から直接大学に送付したものに限り）
- ②日本国内に在住する日本人による出願者の身元証明書（保証人は日本国籍を有する経済的に独立している者で、入学後も引き続いて保証人となりうる者であること）

注) 改姓・改名などによる氏名変更により、各種証明書に記載されている氏名と現在の氏名が異なる場合は、本人および氏名変更確認のため、上記出願書類の他に戸籍抄本等を提出してください。

※出願書類に記載された内容等、選抜を通じて取得した個人情報については、入学者選抜並びに必要なに応じ入学後の学籍管理、学習指導及び学生支援関係業務において利用し、この目的以外には利用しません。

8. 入学検定料の納入

入学検定料 30,000 円

本学所定の振込依頼書により銀行窓口にて振り込んでください。検定料領収書は振込控として本人が保管し、検定料振込受付証明書を「入学検定料納入票」に貼付してください。証明書が貼付されていないものは、出願書類として受理しません。また、納入された入学検定料は返還しません。

試験区分	振込取扱期間
一般入学試験(Ⅰ期)	令和6年8月19日(月)～令和6年8月30日(金)
一般入学試験(Ⅱ期)	令和6年12月2日(月)～令和6年12月20日(金)

9. 選抜方法

学力検査、面接および書類審査等を総合して行います。

一般入学試験(Ⅰ期/Ⅱ期)

- 1) 学力検査 : 専門科目、英語(辞書持込不可、試験時に英和辞書を大学が貸出します。)
- 2) 面接
- 3) 書類審査(履歴書、志望理由書、修士論文または修士の学位相当の論文の概要等)

10. 試験日時及び試験科目

試験区分	試験日	受付時間	科目名	時間
一般入学試験(Ⅰ期)	令和6年9月14日(土)	8:45～9:15	専門科目	9:30～11:00
			英語	11:30～12:30
一般入学試験(Ⅱ期)	令和7年1月11日(土)	8:45～9:15	面接	13:30～

※面接は、1人約30分程度で実施。

11. 試験場

一般入学試験（Ⅰ期／Ⅱ期）

日本赤十字北海道看護大学（北海道北見市曙町 664 番地 1）

※試験当日は、必ず受験票を持参してください。

12. 合格者発表

試験区分	発表日時
一般入学試験（Ⅰ期）	令和 6 年 9 月 20 日（金） 午後 3 時
一般入学試験（Ⅱ期）	令和 7 年 1 月 17 日（金） 午後 3 時

- 1) 本学ホームページ上に「合否結果照会サイト」を公開します。受験番号と誕生日を入力して合否結果を確認してください。公開期間は合格発表日時から 1 週間です。
- 2) 合格発表当日、合格者には合格通知書及び入学手続き書類を郵送します。
- 3) 「合否結果照会サイト」は、受験生の便宜を考慮し公開しているものです。正式には、本学が受験者本人宛に郵送する合格通知書を確認してください。

13. 入学手続き

1) 入学金の振込

以下の期日以内に、合格通知書と共に送付する「振込依頼書」により銀行窓口で振り込んでください。

試験区分	入学金の振込期間
一般入学試験（Ⅰ期）	令和 6 年 9 月 24 日（火）～令和 6 年 10 月 4 日（金）
一般入学試験（Ⅱ期）	令和 7 年 1 月 20 日（月）～令和 7 年 1 月 31 日（金）

注) 入学を辞退した場合も一旦納付された入学金は返還しません。

2) 書類の提出

令和 7 年 3 月 14 日（金）までに、合格通知書と共に送付する入学手続き書類に記された所定の手続きを取ってください。入学手続き完了者には、入学許可書及び事務案内書類を送付します。

14. 授業料等納付金

入学金および各学年の納付金については以下のとおりです。

1) 修業年限3年（標準年限）の場合

区 分		納付時期	金額（年額）		
			1年目	2年目	3年目
入 学 金		入学申込 手続き時	400,000 円	—	—
授 業 料	前期	4 月中	400,000 円	400,000 円	400,000 円
	後期	10 月中	400,000 円	400,000 円	400,000 円
維持運営費	前期	4 月中	150,000 円	150,000 円	150,000 円
	後期	10 月中	150,000 円	150,000 円	150,000 円
合 計			1,500,000 円	1,100,000 円	1,100,000 円

2) 修業年限4年（長期履修制度）の場合

区 分		納付時期	金額（年額）			
			1年目	2年目	3年目	4年目
入 学 金		入学申込 手続き時	400,000 円	—	—	—
授 業 料	前期	4 月中	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
	後期	10 月中	300,000 円	300,000 円	300,000 円	300,000 円
維持運営費	前期	4 月中	90,000 円	120,000 円	120,000 円	120,000 円
	後期	10 月中	90,000 円	120,000 円	120,000 円	120,000 円
合 計			1,180,000 円	840,000 円	840,000 円	840,000 円

注1) 入学を辞退した場合も一旦納付した入学金は返還しません。

注2) 長期履修制度を希望する場合は、入学後に申請が必要となります。

注3) 納付時期になりましたら、振込依頼書を送付します。なお、入学金を除く各学年の年額（当該年度分）は、4月中に一括納付しても差し支えありません。

注4) 東京で開催される合同ガイダンスおよび合同ゼミナールの旅費・宿泊費等（年2回程度）は、上記学納金とは別に必要となります。

3) 入学金の免除について

①学校法人日本赤十字学園が設置する6大学の修士課程修了者は、入学金全額免除。

②学校法人日本赤十字学園が設置する6大学の学部卒業生は、入学金半額免除。

15. 研究指導教員の研究内容及び連絡先

出願を希望する者は、あらかじめ志望する研究指導教員と必ず面談し、今後の研究活動について相談してください。電話・E-mailでの相談も可能です。

教員名	教授 安酸 史子
研究内容 (領域・方法等)	専門領域は看護学教育で、中でも教育方法論を専門にしています。看護学生教育では、経験型実習教育を提唱し、学生が省察的実践家として成長していくことを支援する方法について研究しています。患者教育では、主に糖尿病患者に対するセルフマネジメント支援について研究しています。現在は、発達障害傾向のある看護学生へのアプローチ方法について研究を進めています。
連絡先	TEL : 0157-66-3312 / E-mail : yasukataf@rchokkaido-cn.ac.jp

教員名	特任教授 西片 久美子
研究内容 (領域・方法等)	専門領域は老年看護学で、主に糖尿病・COPDなどの慢性疾患や認知症とともに生きる高齢者の看護について研究を行っています。現在、急性期病院における認知症高齢者の看護、および地域で生活している高齢者に関する看護を学生と一緒に探求しているところです。高齢者と高齢者看護に関する内容であれば、ともに考えていくことができると思います。研究手法は量的アプローチを進めていきます。
連絡先	TEL : 0157-66-3391 / E-mail : nishikata@rchokkaido-cn.ac.jp

教員名	教授 志賀 加奈子
研究内容 (領域・方法等)	専門領域は小児看護学です。予防接種に焦点を当てて、接種を受ける親子への支援、学生への教授法、支援を提供する医療者へのサポート等について研究しております。研究の手法は、エスノグラフィーやアクション・リサーチ等、質的な方法を用いています。
連絡先	TEL : 0157-66-3613 / E-mail : shiga@rchokkaido-cn.ac.jp

16. 個別の入学資格審査

「6. 出願資格の9)」により入学試験に出願しようとする者は、個別の入学資格審査（以下、本審査）により入学資格の認定を受ける必要があります。該当者は以下の内容を熟読のうえ、本審査の申請を行ってください。

1) 本審査の出願期間（締切当日の消印有効）

試験区分	出願期間
一般入学試験（Ⅰ期）	令和6年7月9日（火）～令和6年7月17日（水）
一般入学試験（Ⅱ期）	令和6年11月5日（火）～令和6年11月13日（水）

2) 本審査の申請書類等

下記の書類を本学所定の封筒を用いて入試課宛に「速達簡易書留」で郵送してください。

- ①個別の入学資格審査申請書
- ②大学を卒業している者は大学の卒業証明書と成績証明書
- ③看護師、保健師及び助産師の国家試験受験資格を得た短期大学、専修学校あるいはその他の教育機関の卒業（修了）証明書と成績証明書
- ④看護師、保健師及び助産師の免許資格を有する者は、その免許証の写し
- ⑤在職証明書（看護師もしくは保健師、助産師として実務経験がある場合）
- ⑥研究業績を記載したもの
（書式自由A4サイズ、著者名、論文表題、掲載誌名、掲載誌の巻・号、頁、発行年、書籍の場合は、著者名・編集者名、書名、出版社名、発行年を明記のこと）
- ⑦その他、特筆すべき活動、または業績内容を記載したもの。

3) 本審査の審査方法及び結果通知

申請書類にて入学資格を審査し、本人宛に審査結果通知書を郵送します。

試験区分	結果通知
一般入学試験（Ⅰ期）	令和6年7月26日（金）
一般入学試験（Ⅱ期）	令和6年11月25日（月）

17. 受験上の配慮について

障がいのある入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、事前相談を行ってください。

18. 出願書類の送付先及び問い合わせ先

〒090-0011 北海道北見市曙町664番地1

日本赤十字北海道看護大学 事務局入試課

電話 : 0157-66-3311

FAX : 0157-61-3125

E-mail : nyuushi@rchokkaido-cn.ac.jp

※照会は、受験を希望している本人が行ってください。

問い合わせ先

日本赤十字北海道看護大学 事務局入試課

<https://www.rchokkaido-cn.ac.jp>

E-mail nyuushi@rchokkaido-cn.ac.jp

〒090-0011 北海道北見市曙町664番地1

TEL(0157)66-3311(代)

FAX(0157)61-3125